【No.134】 RAM ＋ ABI療法

病名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ID ＿＿＿＿－＿＿＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿（　才）（男・女）　※化学療法承諾書要作成

身長＿＿＿＿cm　体重＿＿＿＿kg　体表面積＿＿＿＿㎡　PS　0・1・2・3・4

＿＿＿＿＿科　主治医＿＿＿＿＿＿　治療ライン＿＿次治療　服薬指導　依頼する・不要

HBs抗原(+)→HBV DNA(　),HBs抗原(−)→HBc抗体(　)HBs抗体(　)　確認医(科長)＿＿＿

投与延期・中止基準(添付文書より抜粋)

・高血圧Grade2以上　・尿蛋白2g/日以上(サイラムザ)

・好中球数1500/mm³未満　・血小板数10万/mm³未満(アブラキサン)

アブラキサン減量の目安(添付文書より抜粋)

・1段階減量:80mg/m²　・2段階減量:60mg/m²

アブラキサンの指示方法

100mg1Vにつき生食20mlで溶解し、原液で投与するため残液の生食は廃棄する。
例えばアブラキサンを200mg使用する場合、生食の指示は40mlとなる。

アブラキサンの入力方法・生食50ml　0.○Vで入力すること。

※化学療法実施当日の2号紙に、実施の可否について記載すること。(記載確認後ミキシング開始となります。)

コース	体重	D1	8	15	指示	受領

コース	体重	D1	8	15	指示	受領

指示内容	点滴時間	計算式 / 催吐リスク
① ○ポート患者　生食20mlシリンジ(穿刺) 生食250mlでルート確保後、ロック ○末梢患者　生食250mlでルート確保後、ロック	ルート1	
② 生食100ml＋{グラニセトロン1A or パロノセトロン1V} ＋デキサート＿＿mg＋ポララミン＿A ＋{ファモチジン 1A or ホスアプレピタント1V} ※プロイメンド使用の場合、①残液でフラッシュ。	30分 ルート1	
③ 生食250ml＋サイラムザ＿＿＿mg ※初回60分、2回目以降30分で投与 ※終了後①の残液でフラッシュ後、ルート切替 変更1:＿＿＿mg(変更日:＿＿＿＿)	30−60分 フィルター有 ルート1	8mg/kg 最小<10%
④ ①残液でルート確保後、ロック ※②もしくは③投与のタイミングで行い、三方活栓につなぐ	ルート2	
⑤ 生食＿＿ml ＋ アブラキサン＿＿＿mg ※5mg/mlの濃度で投与(指示・入力は上記参照) ※終了後①の残液でフラッシュ 変更1:生食＿＿ml ＋＿＿＿mg(変更日:＿＿＿＿)	30分 フィルター不可 ルート2 (day8はルート1)	100mg/㎡ 軽度 10−30%
⑥ 生食20ml シリンジロック or ヘパリンシリンジロック (ポート患者のみ)		
3投1休(4週毎)		

実施日	D1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
指示	●							●							●													
受領																												
入力																												
実施																												
指示	●							●							●													
受領																												
入力																												
実施																												
指示	●														●													
受領																												
入力																												
実施																												
指示	●														●													
受領																												
入力																												
実施																												
指示	●							●							●													
受領																												
入力																												
実施																												
指示	(●)							(●)							(●)													
受領																												
入力																												
実施																												

太枠内は原本に記入せず、カラーコピーして使用すること。

在庫確保のため、投与2日前(休日を挟む場合は休前日)までに薬剤科へコピーを提出すること。

改定日R4.2.25